

打放しコンクリート・PC板 下地調整材 ゼロアスベスト製品

フリーモルタル I

昭和電工建材のフレスコモルタルは
全て、石棉や石棉関連の素材を一切含
まないゼロアスベスト製品です

極薄塗り用

フリーモルタル I は、フレスコ左官用既調合モルタル(しごき用)です。
吹付け、塗装、張り物等各種仕上材の下地調整材として優れた性能を発揮します。

特 長

- 1** 現場で配合する必要がありません。
工場で配合された既調合なので、品質が安定
し、現場での配合管理の手間が省けます。
- 2** 塗り易く作業がはかどります。
しごき塗りの専用材料として配合されてお
り、塗り易さと鋭切れの良さが作業をはかど
らせます。また、平滑な仕上がり面が得られ
ます。

フリーモルタル I は、(財)ベターリビングで試験をした結果、JIS A 6916
下地調整塗材 C-1 の基準を満たしています。
ワルチアラバレー又は、ハイモルエマルジョン (JIS A 6203 規格適合品)
を混入してください。



用 途

RC 躯体・PC 板等の全面しごき塗り仕上げ等

※用途につきましてご不明な点がございましたら、施工前に必ず当社へご相談ください。

標準塗面積

32m²/袋(20kg) [塗厚0.5mmの場合]
[標準塗厚0～1mm]
[練り上がり量 160/袋]

包 装

20kg 防湿紙袋入り

日本建築仕上材工業会登録	
商 品 名	フリーモルタル I
登 示 登 録 番 号	0312123
ホ ル ム ア ル チ ビ ト 放散等級区分表示	F☆☆☆☆
製造業者等名称	昭和電工建材株式会社
口 ッ ト 番 号	欄外に表示
問 い 合 わ せ 先	http://www.rnsk-web.or.jp/

ISO 9001 認証取得

SHOWA DENKO KENZAI K.K.

施工方法

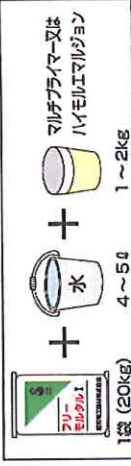
1 下地処理

- 下地面の突起物、レイトランス、硬化不良部分、塵埃、油分、汚れなどは、ブラシ、サンダー等で適切に処理してください。
- 下地のクラックや著しい火損や不陸がある場合は、塗り付け前に処理してください。

- 塗り付け箇所は充分な水湿しを行うか、ハイモルエマルジョンにて、シーラー処理を必ず行ってください。

※シーラー処理とはモルタル塗り付け前に、下地表面にハイモルエマルジョンの3～5倍希釈液を刷毛等で塗り付け、下地への吸水を調整する作業をいいます。

2 混練



モルタルミキサー、ハンドミキサーにてよく混練してください。
(可長時間は約1時間です)

3 塗り付け

水湿しあるいはシーラー処理を施した下地表面が乾燥後に、金鋸にて、まずコンクリート躯体に押えつけるように塗り、その後平滑に仕上げてください。

※1回のコテ作業での塗厚は1mm以下としてください。

4 養生

仕上材施工までの養生期間は10日(冬期14日)以上としてください。また、通風や日射による早期乾燥を防止するため、必要に応じてシート養生、散水養生を行ってください。

注意事項

〈施工上の注意〉

- 気温が5℃以下の時は施工を中止するか、適切な保温、採暖を行ってください。
- 施工中及び施工後、硬化前に降雨、降雪の恐れのある場合は施工を中止してください。
- 現場にて砂、セメント等を追加投入することは絶対に避けてください。
- セメント製品に特有の現象である白華(エフロ)が発生することがありますが、品質には異常ありません。

〈使用上の注意〉

- 取扱いは、必ず保護具(保護手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用してください。
- 取扱いは換気の良い場所にて行ってください。
- 取扱後はうがい及び手洗いを充分に行ってください。
- 取扱後の器具類は早めに水洗いしてください。

〈応急処置〉

目に入った場合：直ちに多量の水で15分以上洗眼し、医師の診断を受けてください。
皮膚に付着した場合：直ちに水で良く洗い流し、必要に応じて医師の診断を受けてください。
誤飲した場合：大量の水を飲ませ吐かせた後、直ちに医師の診断を受けてください。

〈保管上の注意〉

- 雨湿のかからない湿気の少ないところに保管し、地面に直接放置しないでください。

- 購入された材料は3か月以内に使用しきってください。

〈輸送上の注意〉

- 袋の損傷による内容物の漏れが無い事を確認してください。
- 転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を慎重に行ってください。
- 湿気、水濡れに注意してください。

〈廃棄上の注意〉

- 都道府県条例に基づき処理するか、許可を受けた産業廃棄物処理業者に処理を委託してください。

〈漏出時の注意〉

- 飛散したものは掃除機で吸い取るか、スコップ、ほうき等で集め、袋などに回収してください。
- 排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

性能

試験項目	試験結果	品質基準 (JIS A 6916) (セメント系下地調整塗材1種)
軟度変化 (%)	+2.0	±20 以下
耐ひび割れ性	ひび割れの発生は認められない	ひび割れがないこと
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれは認められない	ひび割れ及びはがれのないこと
付着強さ (N/mm ²) [kgf/cm ²]	標準養生時 1.3 [13.3] 低湿養生時 3.0 [30.6]	0.7 [7.1]以上 0.5 [5.1]以上
吸水量 (g)	1.0	2 以下
仕上材が塗層仕上塗材の場合の耐久性 (N/mm ²) [kgf/cm ²]	表面状態 付着強さ	割れ、膨れ及びはがれがなく、付着強さが0.7 [7.1]以上であること

試験場所：(財) ベターリビング

このカタログの記載内容は'08.10月現在のものです。製品改良のため断わりなく仕様変更する場合がありますのでご了承ください。
カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

昭和電工建材株式会社

■ 本社・建設資材営業部 〒105-0013 東京都港区浜松町1-7-3(第一ビル2F) TEL(03)5470-3704 FAX(03)3436-4667 <http://www.sdk.co.jp/kenzai/>

■ 大阪営業所 〒532-0011 大阪府淀川区西中島6-5-3 TEL(06)6100-2202 FAX(06)6100-1232

■ 名古屋営業所 〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-2 6 TEL(052)218-8085 FAX(052)202-1202

■ 福岡営業所 〒812-0025 福岡市博多区店屋町5-2 2 TEL(092)281-9881 FAX(092)281-9505

■ 仙台営業所(仙台) 〒984-0015 仙台市若林区田町1-1-6 TEL(022)236-7108 FAX(022)283-0694

■ 新潟営業所(札幌) 〒003-0828 札幌市白石区南水町8条3-651-12 TEL(011)872-2671 FAX(011)871-0882

■ 新潟営業所 〒950-0915 新潟市西2-2-9-1 2 TEL(025)249-5046 FAX(025)249-5056

■ 東京営業所 〒355-0076 東京都小田原市下野田1-5-1 1 TEL(0493)27-0111 FAX(0493)25-1723

■ 神奈川営業所 〒274-0081 神奈川県横浜市小野田町8-5 7 TEL(0474)57-3458 FAX(0474)57-2153

■ 千葉営業所 〒210-0863 千葉県市原市羽沢町字天屋83-1 TEL(0475)370-6830 FAX(0475)370-6832

【 ISO 9001 品質マネジメントシステム登録対象営業所 】